

# 県民参加劇

ソーントンワイルダー作／森本薫訳／岩村久雄台本

# わがが町

演出／望月純吉(文学座)

「我々はこんな風に暮らしていたんです。  
こんな風に成長し、結婚し、治療し、  
そして死んでいったのです。」

2010年  
2月12日(金).13日(土).14日(日)

12日(金)／午後6時 [開場] 6時30分 [開演]

13日(土)／午後1時 [開場] 1時30分 [開演]  
午後6時 [開場] 6時30分 [開演]

14日(日)／午後1時 [開場] 1時30分 [開演]

山梨県立県民文化ホール・リハーサル室

〈2010年1月11日(月)より発売〉

前売り1,000円/当日1,200円

入場券取扱

山梨県立県民文化ホール窓口  
山日YBS本社受付  
同島友の会、山交友の会

主催／アドブレン・共立・NTT-F共同事業体、山梨日日新聞社、山梨放送

お問い合わせ／山梨県立県民文化ホール TEL.055-228-9131

県民参加劇

# わが町 - OUR TOWN -

「我々はこんな風に暮らしていたんです。  
こんな風に成長し、結婚し、治療し、そして死んでいったのです。」

作/ソートン・ワイルダー 訳/森本薫 台本/岩村久雄

演出/望月純吉(文学座) 出演/木津誠之・佐川和正(文学座)

美術/乗峯雅寛(文学座) 照明/中山奈美(文学座) 音響/望月勲(文学座)  
舞台監督/八重樫慎一 制作/外川智恵



◆望月純吉(演出家 文学座)

甲府市出身。2005年文化庁在外研修員として1年間ニューヨークで演出を学ぶ。帰国後「ダウト」日本初演出で読売演劇大賞作品賞上半期ノミネート。最近では「運転免許わたしの場合」(文化庁主催)を演出。大正大学、東宝ミュージカルアカデミー、日活芸術学院などで講師を務めプロアマ問わず演技指導に定評がある。

アメリカ合衆国、ニューハンプシャー州のとある町「グローバース・コーナース」の朝から始まる物語。ギブス家とウェブ家の2つの家庭の日常を描き、ジョージとエミリの結婚、エミリの死を通し、生きていることの素晴らしさを描く。1938年にピューリッツァー賞を受賞し、現在もブロードウェイで上演中のアメリカを代表する名作を山梨県民が演じます。



出演者

青木真里子・雨宮徹志・大輪玲奈・京嶋諒・與石麻美・小松正彦・近藤千恵子・阪本公子・佐藤拓哉・佐野和紀  
島田健策・島田浩貴・武井善人・土屋美登里・手塚義幸・原恵子・原田直美・東正浩・樋川一人・廣瀬響乃  
藤塚小弥美・望月正・谷口優太・横山百江・米山貴史・渡邊英里子・渡邊俊仁 (県民参加 五十音順)

◆木津誠之 ◆佐川和正

日時	2月12日(金)	13日(土)	14日(日)
13:30		○	○
18:30	○	○	

※開場は開演の30分前です。

会場:山梨県立県民文化ホール・リハーサル室  
※特設会場の為、座席に限りがあります。

問合せ・予約電話番号  
**TEL.055-228-9131**

【全席自由】前売り1,000円/当日1,200円